

令和2年4月6日

岐阜大学医学部附属病院
病院長 吉田 和弘

新型コロナ感染拡大をふまえた当院における外科系手術対応の方針

先日の報道にもありましたように、当院の医師が新型コロナウイルスに感染しました。そのため4月4日から4月19日まで本院の外来診療を休止することになりました。また入院患者様への面会にも制限を設けています。

このように当院では新型コロナウイルスの感染のリスクを下げるために診療制限を行っている一方で、大学病院でしかできない高度の医療を提供し続ける努力をしています。

当院における現在の外科系手術への対応の方針は、

- 1) 待機・緊急手術について通常通り対応しています。
- 2) 新型コロナウイルス感染のリスクを下げるために入院時の問診および診察を厳密に行っています。
- 3) 待機可能な疾患に対する手術については患者様の希望があれば延期しています。

今後の状況の変化に伴って方針の変更が必要となった場合には随時お伝えさせていただきます。